

平成23年2月7日

茨城県国際理解教育推進協議会

会長 川俣 勝慶 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 茨城県立友部東養護学校 担当教諭名 稲沼 憲子

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

実施日時	平成23年 1月14日(金) 13:20 ~ 15:00
対象学年と人数	中学部, 高等部 計30名
派遣講師名と出身国	オレリー・ノエル さん(フランス) 岩崎クリスティーナ(まり)さん(パラグアイ)
活動の内容	・パワーポイントやDVDでの紹介(食べ物・暮らし・環境・中学校や高校の様子等)・フランスやパラグアイの言葉・挨拶など・質問コーナー・国旗・民族衣装・民芸品・お金・新聞・雑誌などの紹介
今回実施されたワールドキャラバンについての評価	事業に参加しての意見・感想 異文化に触れることで、生徒が自国の文化を振り返ったり、他国の文化への関心を更に高めたりする機会となり、大変有意義でした。
生徒・保護者等参加者の感想	・フランス語の発音は難しく、ベラベラとフランス語を話せたらすごいなあと感じました。 ・エッフェル塔は夜きれいだろうなあと感じました。フランスは制服がないのでいいなあと感じました。 ・フランスは夏休みが2ヶ月もあって、おまけに宿題はないのでいいなあと感じました。 ・パラグアイは自然があちこちにあって、とてもいい所なんだなあと感じました。 ・民族衣装の刺繍がすごくきれいでした。パラグアイの人は服装がおしゃれだと思いました。 ・パラグアイの音楽は、リラックスしたいときに聴くと、気持ちが落ち着きそうでした。
先生の感想	・異文化を知る楽しさを味わうことができよかったです。 ・実施時期が早めだったので、計画的に調べ学習を授業に組み入れられてよかったです。 ・紹介用のDVDよりも、生の声を聞く時間が多くとれるとよいと思います。 ・パワーポイントが楽しかったです。わかりやすく、生徒も楽しんで聞いていたと思います。 ・色々な文化や考えに触れられてよかったです。 ・生徒からの質問が多く出てよかったです。

